

地域の話題

「平和の礎」を建立して

野田親睦会会長 西野久義

長年の念願であった戦没者慰霊碑「平和の礎」をやつと建立することが出来ました。

あの忌しき太平洋戦争にて、遠い他国の地や海に散った十二柱、そして戦後の混乱期を悲しみと貧苦に耐えて生き抜いてき

たその遺族。戦後三十有余年経た今日、日本経済も飛躍的に発展し、私達の生活も随分楽になりましたが、この土台を作ったのは戦没者やその遺族ではなかったのでしょうか。

これを思う時、私達の悩まか

ら一時も離れなかったのは「何とかして霊を慰めたい」という気持ちでした。

碑は、野田全戸から寄附を戴きまして、野田神社内に黒御影

石で出来上り、十月十二日、関係者各位で参列のもと、ささやかながら除幕式を開催いたすことが出来ました。

ちょうどこの日、「子どもみこし」も完成、子ども会による「初練り」も行なわれて除幕式に彩りを添えてくれましたが、「十二柱よ安らかに」と祈りつつ、この子どもたちに二度と同じ不幸が起らないよう、まさに「平和の礎」にしたいと、決意を改たにするものです。



「平和の礎」除幕式

住みよい地域づくり

親睦会で人と人の和を

みゆきヶ丘二丁目自治会

自治会初の試みとして、昨年十一月九日に長野県の南信方面へ「りんご狩りと天竜下りの集い」を催しました。

これは、お互いの親睦をはかる意味と、今一つは、子供達に「りんご園」でどのようにりんごが採れるかということ、実際に見学してもらおうということにありました。

当初は観光バス二台を予定しており、結果的には五十九名でバス一台となりましたが、天竜下りでは両岸に君臨する山並みの紅葉をはじめ、すみ切った紺べきの空など、晴天に恵まれた

せいもあって、終日和気あいあいのうちに、有意義な一日を過ごすことができ、参加者の皆さんからとても感謝されました。

また、私も自治会では、年中行事の一つとして、各商社の協賛を得て、町内の中央公園で盛大に「盆踊り大会」を催しております。

今年も八月の土・日の両日には行う予定しております。ぜひ、皆様方お誘い合せのうえ、輪の中へ入り、楽しく踊らせて下さい。お飲物もサービスさせていただきます。

みこしをかつぐ子どもたち



楽しいひと時「天竜下り」風景